○　ノーリフティングポリシーへの取り組み　その 13（2024 年度）　○

2024 年度は、福祉用具を試したり、介助方法を確認したりと、実技をする機会が多くありました。

5 月　スタンディングリフト「ミニリフト」（パラマウントベッド株式会社）

実際に被検者、リフト操作することを体験し、身体への負担の程度などを確認しました。

7 月　排泄サポートリフト「onbu（オンブ）」（株式会社いうら）

実際に被検者、リフト操作することを体験し、身体への負担の程度などを確認しました。

8 月　「マッスルスーツ soft-power」（INNOPHYS）

実際にマッスルスーツを装着して、介助や重い物を移動させることを体験しました。

2 月　研修：起き上がり動作介助方法

外部の研修に参加した職員が伝達講習を行いました。今回は起き上がり動作のみを行い、普段の介助方法と比較してより負担が少なく介助できる方法を確認しました。

3 月　研修：スライディングシート

施設にあるスライディングシートを用いて使用方法を確認し実技も行いました。ご入居者と介護者ともに安全に負担は少なくベッド上での移動が行えることを再確認しました。

2024 年 11 月　一般社団法人全国ノーリフティング推進協会第 10 回全国大会に参加しました。

大阪で開催されたので、19 名の職員が参加し、基調講演や演題発表、福祉用具の体験など、多くのことを学びました。

2025 年 2 月～　1 人リフト（※1 人介助で床走行式リフトを使用すること）のチェックをしました。

今年も、職員一人でリフト操作が間違いなくできているか、ひとりひとり確認しました。

一般社団法人全国ノーリフティング推進協会　ノーリフティング基礎研修・一般研修を受講。

2024 年度は、6 名の職員が基礎研修・一般研修を受講しました。

特養・ケアハウス　ノーリフティング実践施設認定を更新しました。

一般社団法人 全国ノーリフティング推進協会

http://nolifting-suishin.com/